



## 第2章 基本計画の指標

平成13年度（2001年度）から、平成22年度（2010年度）までの前期基本計画期間について、将来人口を推計し、土地利用のあり方を整理するとともに財政の見通しを立てます。

### 第1節 人口

本市は、東京都心部から1時間圏の郊外部に位置し、交通や商業の拠点であるとともに、自然環境や温暖な気候に恵まれていることから、多くの人々にとって魅力ある永住の地として、今後も人口増加傾向が続くものとみられます。

また、市内には長南町との市境に計画されている『ヒメハル茂原ニュータウン』のほかに『茂原にいほる工業団地』の整備が計画されており、住宅供給の受け皿として、また就業の場としての環境整備が進む予定です。さらに圏央道の整備に向けて本市の高速交通環境が向上するとともに、本総合計画に基づいた諸施策を総合的に展開することにより、本市の人口は平成22年（2010年）には約11万3千人になると見通されます。

#### <将来の人口、及び世帯数・年齢階層別人口>

年	人 口	世 帯 数	年齢階層別人口（下段は割合）		
			15歳未満	15歳以上65歳未満	65歳以上
平成 7 (1995) 年	91,664人	29,832世帯	15,345人 16.7%	63,775人 69.6%	12,532人 13.7%
平成12(2000)年	96,000人	33,000世帯	14,000人 15.0%	67,000人 69.3%	15,000人 15.7%
平成17(2005)年	103,000人	37,000世帯	15,000人 14.1%	70,000人 68.4%	18,000人 17.5%
平成22(2010)年	113,000人	42,000世帯	16,000人 14.0%	75,000人 66.2%	22,000人 19.8%

#### <就業者と産業別人口>

年	人 口	就業者と産業別人口（下段は割合）			
		合 計	第1次産業	第2次産業	第3次産業
平成 7 (1995) 年	91,664人	47,092人	2,464人 5.2%	16,613人 35.3%	28,015人 59.5%
平成12(2000)年	96,000人	51,000人	2,000人 3.8%	17,000人 33.1%	32,000人 63.1%
平成17(2005)年	103,000人	55,000人	1,000人 2.7%	17,000人 30.8%	37,000人 66.5%
平成22(2010)年	113,000人	60,000人	1,000人 2.0%	17,000人 28.4%	42,000人 69.6%

注1：本推計は、平成7年までの国勢調査人口をもとに推計しました。

注2：平成7年は国勢調査実績です。

注3：平成12年以降の推計値は、百人単位で四捨五入しています。

注4：各層の割合は、四捨五入以前の値をもとにしているため、表示している実数による割合とは一致しないことがあります。